

Fax : 073-435-5193  
送付票不要

申込締切 令和6年6月24日(月)

## こころの集い 映画上映と講演 申込書

申込先：和歌山県精神保健福祉センター内精神保健福祉協会事務局あて

お名前	ご所属	ご連絡先 (電話またはFAXまたはメール)	希望する方は ○をつけてください
			UDCast・手話通訳 (※1 ※2)
			UDCast・手話通訳 (※1 ※2)

- ※1 この映画はUDCast MOVIE(ユーディーキャスト・ムービー)です。スマホやタブレットなどの端末を使って、字幕表示や音声ガイドを利用することができます。UDCastの利用を希望する方には、事前に利用方法についてご案内しますので、お申込み時にご連絡方法(電話・FAX・メール等)につきましてもお知らせください。
- ※2 講演は手話通訳をご利用いただけます。ご希望の方は6月13日までにお申込みください。

私宅監置。1900年制定の法律に基づき精神障害者を小屋などに隔離した、かつての国家制度です。1950年に日本本土では禁止になったこの制度は、沖縄ではその後1972年まで残りました。

### 【講師 高橋年男氏「映画に寄せて」より】

沖縄に残る「牢屋」の遺構は、沖縄戦の地獄と米軍占領下に置かれた戦後沖縄の精神医療の歴史を物語るものである。同時代の家族は、「監置所に入れられている人たちは人間扱いどころの話ではない。ブタやイヌでもまさかあんな取扱いは受けていないだろう」と記している。監置された本人はもとより、家族もまた、尊厳を奪われ、深い傷を負った被害者だ。

このドキュメント作品は、原義和監督が沖縄の本土復帰前に撮影された写真を手がかりに、牢屋の過去と現在を問う。カメラがとらえた真実は、沖縄県史や市町村史からも消され、人権云々以前に存在しないものとされて、闇に隠されてきた物語である。

[映画『夜明け前のうた 消された沖縄の障害者』  
オフィシャルサイト2021年3/20公開 \(yoake-uta.com\)](http://yoake-uta.com)より引用

### 【講師紹介】 高橋年男氏 (公益社団法人沖縄県精神保健福祉会連合会 理事)

1999年4月 社団法人沖縄県精神障害者福祉会連合会 事務局長  
2008年5月 社会福祉法人一粒の種 監事  
2021年5月～ 現職

(主要著書等)

「イタリアの精神保健福祉に学ぶ」(2011年、報告集)  
「消された精神障害者」(2019年、解説)  
映画「夜明け前のうた」(2020年、製作協力) など

